

日本循環器学会 会 告

Contents

- 4** 日本循環器学会会員の皆様へのお知らせ(事務局より)
- 5** 第87回日本循環器学会学術集会(JCS2023)
 - 開催概要
 - プレナリーセッション, シンポジウム公募演題募集要項
 - 一般演題応募要領
 - Late Breaking(Clinical Trials / Cohort Studies)演題募集要項
 - チーム医療セッション演題募集要項
 - 第13回日本循環器学会コメディカル賞募集要項
 - 学会賞募集スケジュールについて
- 20** 第6回日本循環器学会基礎研究フォーラム/心血管代謝週間 CVMW2022
- 21** 2022年度日本循環器学会基礎研究助成応募要項
- 22** 循環器疾患診療実態調査(JROAD)産学連携研究公募要領
- 24** 2022年度循環器疾患診療実態調査(JROAD)開始
- 25** 循環器専門医制度
 - 2022年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について
 - 2022年度 循環器専門医資格認定更新
 - 所定単位表
 - 新専門医制度 2022年度循環器J-OSLER ユーザー登録申請受付開始
 - 「循環器専門医カード」再発行のご案内/循環器専門医カード再発行申請書
- 37** 第12回 Travel Award for Women Cardiologists(JCS /TAWC)応募要項
- 38** 地方会・関連学会・研究会情報
 - 日本循環器学会地方会情報
 - 海外学会情報
 - その他の学会開催情報
 - 研究助成
- 40** ACLS 講習会情報
- 42** 心不全療養指導士制度 認定試験申し込みに関するお知らせ
- 43** 教育映像教材販売のご案内
- 45** 事務局からのお知らせ
 - 登録事項変更届

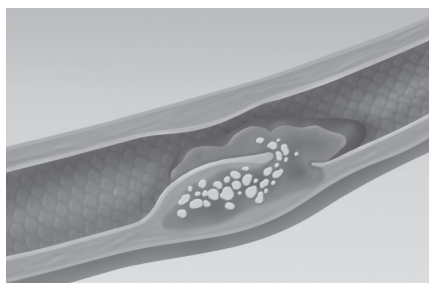
2022 No.2

トーアエイヨー株式会社『医療関係者向け情報』会員限定コンテンツ 「インフォームドコンセントのための 心臓・血管病アトラス」のご紹介

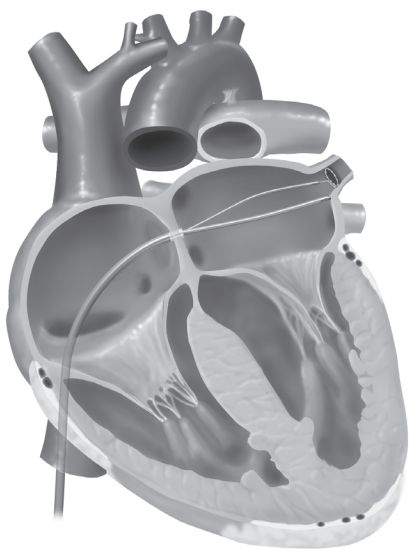
- 「インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス」は、循環器疾患患者さんへのインフォームドコンセントにご利用いただくための病態・検査・治療に関するイラスト・画像集です。
- パソコンやタブレット型情報端末での患者さん説明をはじめ、イラストや画像をダウンロードいただけます。
- ご利用には、会員登録が必要となります。

コンテンツ例

不安定狭心症



心房細動の
アブレーション



PCIの原理
模式図

①ガイド
ワイヤー
挿入



②バルーン
カテーテル
挿入



③拡張中



④拡張終了



⑤バルーン
カテーテル
抜去



コンテンツへのアクセスは

URL <https://med.toaeiyo.co.jp/contents/atlas/index.html>

トーアエイヨー アトラス

検索



トーアエイヨー株式会社
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-10-6

2020年12月作成 ATA4101K



経口FXa阻害剤

薬価基準収載

リクシアナ[®]錠・OD錠
15・30・60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物

処方箋医薬品 注意－医師等の処方箋により使用すること

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。



製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

日本循環器学会会員の皆様へのお知らせ(事務局より)

謹啓 東京では桜の季節も終了し、寒暖差はあるものの一年で最も過ごしやすい季節を迎えております。陽光はその強さを増し、昼の時間が長くなることを感じています。本来であれば薫風心地よい時期ではありますが、ロシアのウクライナ侵攻や新規感染者がなかなか減少しない新型コロナウイルス感染症、20年ぶりの円安など心配なニュースが連日報道されております。

この間、日本循環器学会に目を向けてみますと、ハイブリッド型から完全 web 開催へ変更となりました第86回学術集会、APSC2022 が神戸国際展示場を発信基地に開催され、14,000名を超える参加者がありました。第84回から3回連続して開催方法の変更が求められております中、両学術集会は工夫を重ね、web ならではの良さを残しつつ、臨場感のある学術集会となりました。両会が今後の循環器医療の先駆けとなったと確信しています。第86回日本循環器学会学術集会会長である伊藤 浩先生、APSC2022 会長である赤阪隆史先生のご英断に感じ入るばかりでございます。

新型コロナウイルス感染症関連では第6波の中心となっておりますオミクロン株の亜種が感染の主人公となりつつあり、油断できない状況が継続しております。一刻も早く、新型コロナ前の活気ある日常に戻るよう願っています。日循事務局といたしましても職員一同油断することなく、業務に励んでいきます。

会告では今後も日本循環器学会に関わる様々な情報を正確にお伝えしていきます。ここ二年ほどは学術集会、地方会、研究会、各種募集要項等の中止、順延や開催方法の変更等を報告しなければなりませんでしたが、学術集会等につきましても、このような状況から早急に抜け出し、自由にオンサイト会場、web 開催が選択出来るようになることを願うばかりです。

世界では力による現状変更を目論む軍事侵攻と新型コロナウイルス感染がまだまだ収束しそうもないのが現実です。

世界中の方々が平穏に暮らせる日常が戻ることを只々祈るのみです。

謹白

一般社団法人日本循環器学会
事務局長 田渕 一郎

第87回日本循環器学会学術集会 (JCS2023)

開催概要

会 期：2023年3月10日(金)～12日(日)
会 長：筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授)
会 場：福岡国際会議場・福岡サンパレス・マリンメッセ福岡
メインテーマ：New Challenge with Next Generation

お問い合わせ先

第87回日本循環器学会学術集会運営準備室
Tel：092-716-7116(平日9：30～17：30) Fax：092-716-7143
E-mail：jcs2023@congre.co.jp
<http://www.congre.co.jp/jcs2023/>



JCS2023 ホームページ

1. 美甘レクチャー(日本心臓財団美甘基金)

演者：Douglas L. Mann
Lewin Distinguished Professor of Cardiovascular Disease,
Cardiovascular Division, Washington University School of Medicine (St. Louis, USA)

2. 真下記念講演

演者：中村 祐輔(がん研究会 がんプレシジョン医療研究センター センター長)

3. 会長講演

演者：筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授)

4. 特別講演

演者：ロバート キャンベル(日本文学研究者, 早稲田大学特命教授)

5. プレナリーセッション

Recent Discoveries in Vascular Calcification

座長：的場 哲哉(九州大学 循環器内科)

imaging と physiology で心血管イベントを予測する

座長：赤阪 隆史(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座)

心臓カテーテル治療による脳卒中予防対策

座長：近藤 祐介(千葉大学 循環器内科学)

包括的高度慢性下肢虚血治療の展望

座長：東 信良(旭川医科大学 外科学講座血管外科学分野)
飯田 修(関西労災病院 循環器内科)

大動脈瘤・大動脈解離～From Bench to Bedside

座長：横山 詩子(東京医科大学 細胞生理学分野)

デバイス治療のエビデンスとニューテクノロジー

座長：栗田 隆志(近畿大学病院 心臓血管センター)

遺伝性不整脈の診断と治療の最前線

座長：中野由紀子(広島大学 循環器内科)

心不全の在宅治療 — multidisciplinary approach・モニタリング・DT・終末期

座長：絹川弘一郎(富山大学 第二内科)

SGLT2 阻害薬の循環器疾患における基礎と臨床

座長：瀧本 英樹(東京大学 循環器内科)

Diagnostic Imaging for Heart Failure

座長：坂田 泰史(大阪大学 循環器内科)

ISCHEMIA 後の虚血性心疾患におけるハートチームの在り方

座長：大野 貴之(三井記念病院 心臓血管外科)

血管の早期老化・非老化(EVA/SUPERNOVA)と臓器不全

座長：富山 博史(東京医科大学 循環器内科)

成人期に達した Fontan 症例の課題

座長：三谷 義英(三重大学 小児科学)

HFpEF の分子機構

座長：桑原宏一郎(信州大学 循環器内科)

循環器疾患における再生医療の現状と将来

座長：福田 恵一(慶応義塾大学 循環器内科)

がん診療における腫瘍医との連携と循環器専門医の役割

座長：小室 一成(東京大学 循環器内科)

循環器疾患患者コントロールのための Personal Health Record

座長：中山 雅晴(東北大学 医学情報学分野)

6. シンポジウム

より良い ACS 診療体制の構築

座長：伊莉 裕二(東海大学 循環器内科学)

天野 哲也(愛知医科大学 循環器内科)

CCS の診断と治療はどうあるべきか？

座長：上田 恭敬(大阪医療センター 循環器内科)

大動脈緊急症からいかに患者を救命するか？：最新の知見と集学的診療体制

座長：荻野 均(東京医科大学 心臓血管外科)

加地修一郎(関西電力病院 循環器内科)

高齢者の心房細動治療：非薬物療法を中心に

座長：埴田 浩(福井大学 循環器内科学)

副島 京子(杏林大学医学部附属病院 循環器内科)

心筋疾患に合併した不整脈の診断と治療

座長：清水 渉(日本医科大学 循環器内科)

高橋 尚彦(大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

Skeletal muscle abnormalities and cardiac rehabilitation in heart failure

座長：絹川真太郎(九州大学 循環器内科)

HFpEF に対するこれからの標準治療

座長：山本 一博(鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科)

土肥 薫(三重大学 循環器・腎臓内科学)

わが国における Destination therapy のあり方

座長：小野 稔(東京大学 心臓外科)

竹石 恭知(福島県立医科大学 循環器内科学)

心不全における細胞死のバイオロジー

座長：山口 修(愛媛大学 循環器・呼吸器・腎高血圧内科)

薬物治療可能な心筋症の非侵襲的画像診断：早期診断のための活用法

座長：諸井 雅男(東邦大学医学部内科学講座 循環器内科学分野)

佐久間 肇(三重大学 放射線医学)

マルチモダリティを用いた右室機能評価 Update

座長：村田 光繁(東海大学医学部附属八王子病院 臨床検査科)

井口 信雄(榊原記念病院 循環器内科)

透析患者に対する TAVI の成績

座長：島村 和男(大阪大学 心臓血管外科)

神崎 秀明(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

三尖弁逆流症の現状と新たな治療戦略

座長：江石 清行(白十字病院 心臓・弁膜症センター)

泉 知里(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

血圧のウェアラブルデバイスと society5.0

座長：木村 穰(関西医科大学 健康科学センター)

岸 拓弥(国際医療福祉大学 循環器内科)

肥満・異所性脂肪と心臓血管病：心代謝連関からみた病態と治療戦略

座長：島袋 充生(福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学)

Progress in Diagnosis and Treatment of CTEPH

座長：阿部弘太郎(九州大学 循環器内科)

心疾患を伴う周産期の薬物治療

座長：石津 智子(筑波大学 循環器内科)

椎名 由美(聖路加国際病院 心血管センター循環器内科)

ミトコンドリア心血管疾患の病態メカニズム

座長：的場 聖明(京都府立医科大学 循環器内科)

Big Data Utilization in Cardiovascular Medicine~present and future

座長：井手 友美(九州大学 循環器内科)

AI が変える循環器領域

座長：中島 直樹(九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター)

未来の医療機器・デバイスのために

座長：挽地 裕(佐賀県医療センター好生館 ハートセンター)
岩崎 清隆(早稲田大学理工学術院 先進理工学研究科 共同先端生命医科学専攻)

循環器救急診療における近年の補助循環の役割

座長：佐藤 直樹(かわぐち心臓呼吸器病院 循環器内科)

多疾患併存・ポリファーマシー・認知症時代の循環器疾患診療のあり方を考える

座長：安田 聡(東北大学 循環器内科)

循環器領域における保険診療の課題と対策：CCU加算と費用対効果

座長：池田 隆徳(東邦大学 循環器内科学)
田倉 智之(東京大学 医療経済政策学)

7. 会長特別企画

会長企画, パネルディスカッション, コントロバーシー, トピック等

8. チーム医療セッション シンポジウム

1) 新しい心不全治療を考える

座長：志賀 剛(東京慈恵会医科大学 臨床薬理学)
今井 靖(自治医科大学 臨床薬理学・循環器内科学)

2) マルチモダリティによる心筋ストレイン評価

座長：石津 智子(筑波大学 循環器内科)
小谷 敦志(近畿大学奈良病院 臨床検査部)

3) 循環器領域の特定行為研修修了者に対する期待

座長：藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学 救急医学)
吉田 俊子(聖路加国際大学 看護学部)

4) 画像検査による心機能解析～現状と課題～

座長：岩永 史郎(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)
高尾 由範(大阪公立大学医学部附属病院 中央放射線部)

5) COVID-19 蔓延下における心臓リハビリテーションの実施状況

座長：高橋 哲也(順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科)
加藤 祐子(心臓血管研究所 循環器内科)

9. ジョイントシンポジウム

10. 市民公開講座

プレナリーセッション，シンポジウム公募演題募集要項

2022年7月7日(木)午前10:00～8月4日(木)午前6:00 新規登録締切(時間厳守)
8月5日(金)午前6:00 修正締切 (時間厳守)

※応募演題には共同著者を含めて，COI申告が必要となり，共同著者にはCOI申告登録依頼メールが配信されます。COI申告がない共同演者は，採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者のCOI申告のみ2022年8月12日(金)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録，修正，削除などの操作は一切できません。

※午前6:00に登録(修正)途中の場合においても，登録(修正)完了できません。

必ず午前6:00までに登録完了するよう，予めスケジュールをご確認ください。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し，演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

※女性会員の積極的な応募を期待します。

1. プレナリーセッション，シンポジウムは公募セッションの演題を募集します。応募される方は，本文(タイトル，著者名，所属機関名を除く)260words以内(図表を含む場合は170words以内)の英文抄録を，学術集会ホームページから演題登録用ページにアクセスして登録してください。
2. 新規演題登録は2022年7月7日(木)午前10:00より開始し，8月4日(木)午前6:00に締め切ります。翌日8月5日(金)午前6:00までは修正・削除が可能です。
3. プレナリーセッション，シンポジウム両セッションを通じて，応募できるのは一人につき1テーマのみです。
4. 演題応募の時点で，筆頭著書および共著者は本学会会員であり，かつ2022年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生，修士，初期研修医，外国人留学生はこの限りではありません。ただし，各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は，下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお，入会は，入会金2,000円および2022年度会費(正会員:15,000円，準会員:8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局
URL <https://www.j-circ.or.jp/nyukai/>

5. 倫理審査について
 - 登録画面にて該当する法律または倫理指針を全て選択してください。
対象となる研究カテゴリーを画面上に例示しています。
※詳細は登録画面をご確認ください。
6. 日本循環器学会の医学系研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)について
 - 日本循環器学会の医学系研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針と細則に基づき，共同演者を含めて発表者全員は，配偶者，一親等の親族，生計を共にする者も含めて，当該演題発表に関し，「医学系研究に関連する企業，法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間におけるCOI状態の有無を，抄録登録時に自己申告をしてください。
 - 共同演者のCOI申告については，演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面のURLが配信されますので，URLから自己申告をしてください。
 - 筆頭発表者は共同演者も含めて該当するCOI状態について，発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に，あるいはポスターの最後に開示が必要となります。
7. 各プレナリーセッション，シンポジウムの座長による要旨(開催要旨)については，7月上旬までに学術集会ホームページのプログラムページにおいて公開いたします。応募される方は，かならずご参照ください。
8. たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません。
9. 国内の他学会または学会誌にて既に発表された演題と明らかに同一と会長が認めた演題は，演題採択の前後を問わず，取り消しとします。

10. 異なるカテゴリで同じ内容の演題が重複登録された場合は、採択演題発表の前後を問わず、いずれの演題も取り消します。
11. プレナリーセッション、シンポジウムの開催要領は原則として下記の通りです(ただし一部の日本語発表セッションを除く)。
 - 1) プレナリーセッション
 - 招請外国人による講演(state-of-the-art)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。
 - 発表者は各専門領域における各自のデータに加え、現況と将来の方向について講演(オーバービュー)する。
 - 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする。
 - 総合討論は行わない。
 - 2) シンポジウム
 - 招請外国人による講演(keynote lecture)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
 - 各自の最先端の研究について発表し、自由な討論を行う。
 - 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする。
12. 演題の取り消しは、会期初日の2カ月前(2023年1月10日)までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後(2023年1月11日～)については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。
13. 応募演題の採否結果は、8月30日(火)夕刻までにE-mailでご連絡します。

一般演題応募要領

第87回日本循環器学会学術集会において研究発表を希望する方は、以下の申込要項に従って応募してください。

1. 演題登録サイト

演題登録は第87回日本循環器学会学術集会ホームページからのみ可能です。

<https://www.congre.co.jp/jcs2023/>

演題登録の方法、注意事項はすべて演題登録用ページ上に掲載されます。ホームページ内に記載されている注意事項を確認のうえ登録してください。

2. 演題登録期間

2022年7月7日(木)午前10:00～9月14日(水)午前6:00 新規登録締切(時間厳守)

9月16日(金)午前6:00 修正締切 (時間厳守)

※応募演題には共同著者を含めて、COI申告が必要となり、共同著者にはCOI申告登録依頼メールが配信されます。COI申告がない共同演者は、採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者のCOI申告のみ2022年9月26日(月)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。

※午前6:00に登録(修正)途中の場合においても、登録(修正)完了できません。

必ず午前6:00までに登録完了するよう、予めスケジュールをご確認ください。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

※女性会員の積極的な応募を期待します。

7月7日(木)午前10:00から9月14日(水)午前6:00までは新規登録期間です。

削除することも可能です。また9月16日(金)午前6:00の修正締切りまでは演題の修正・削除ができます。締切り後は演題の登録、修正、削除等の操作は一切できません。なお、締切り直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページ動作が遅くなることが予想されますので、余裕をもってお早めにご応募くださるようお願いいたします。

ご使用になるコンピューター環境によってはホームページから登録できない可能性があります(例:ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためにファイアウォールが設定されている場合など)。ホームページから演題登録ができなかった場合でも特別な配慮は致しませんのでご注意ください。

3. 提出様式と発表形式

(1) 一般演題は、英文抄録で募集します。

(2) 抄録本文について

抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)のワード数は260words以内とします。図表を含むこともできますが、GIFまたはJPEG形式で10Mバイト以下のもの1つに限ります(縦長、横長いずれでも可)。図表を含む場合には本文のワード数は170words以内となります。

(3) 演題登録番号およびパスワード

演題を登録する際に、演題登録番号が自動的に割り当てられ、任意のパスワードを決めていただきます。演題登録番号とパスワードにて登録内容を何回でも変更することができます。パスワードの保存とその機密保持に関しては登録者の管理といたします。演題登録番号およびパスワードは登録演題内容の変更のほか、受領確認、採否確認にも必要ですので必ず記録しておいてください。パスワードを紛失した場合でも、セキュリティの関係から問い合わせには一切応じられませんのでご注意ください。

(4) 応募時に、発言言語については「日本語」「日本語または英語のどちらでもよい」のどちらかひとつを選択していただきます。

(5) 発表形式についても、口述またはポスターを選択できます。

- (6) 一般演題の発表形式は、以下のように分けられます。
- ① Featured Research Session (英語発表希望者抄録のうち比較的高得点の演題から構成する)
 - ② 一般口述発表 (発表希望言語により日本語または英語セッションに分ける)
 - ③ ポスター発表 (発表希望言語により日本語または英語セッションに分ける)
- (7) 発表言語は、原則として、応募時の希望通りとします。ただし、発表形式 (口述またはポスター) については最終的に学術集会事務局が調整、決定させていただきます。
- (8) なお、受理された抄録の演題名、所属、著者名、抄録本文については、投稿時のデータがそのまま抄録集に掲載されます。登録の際には、ホームページ上の注意事項をよく参照の上、入力してください。
- (9) 筆頭著者、共著者とも会員番号をご入力いただきます。誤った会員番号を入力しますと年会費の請求が生じる場合がありますのでご注意ください。なお、会員番号がご不明の際は、必ず(一社)日本循環器学会事務局までお問い合わせください。
- (10) 抄録集にキーワード別検索のインデックスページを設けますので、正確なキーワードを選択してください。

4. 国内演者の応募資格

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2022年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではありません。ただし、各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2022年度会費(正会員：15,000円、準会員：8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局
URL <https://www.j-circ.or.jp/nyukai/>

5. 倫理審査について

- 登録画面にて該当する法律または倫理指針を全て選択してください。
対象となる研究カテゴリーを画面上に例示しています。
※詳細は登録画面をご確認ください。

6. 臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) について

- 日本循環器学会の医学系研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「医学系研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間における COI 状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者の COI 申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので、URL から自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について、発表スライドの最初 (または演題・発表者などを紹介するスライドの次) に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

7. 注意事項

- (1) たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません
- (2) 同一筆頭演者の演題登録は10題以下とします。11題以上の登録があった場合は、全ての登録演題を取り消します。
- (3) 国内の他学会または学会誌にて既に発表された演題と明らかに同一と認めた演題は、演題採択の前後を問わず、取り消しとします。
- (4) 異なるカテゴリーで同じ内容の演題が重複登録された場合は、採択演題発表の前後を問わず、いずれの演題も取り消します。
- (5) 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前 (2023年1月10日) までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後 (2023年1月11日～) については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。

(6) 演題登録に関する問い合わせ

別便で郵送が必要なものではありません。ホームページによる演題登録に関するお問い合わせは、(一社)日本循環器学会事務局まで E-mail または Fax にてご連絡ください。

一般社団法人 日本循環器学会 担当：吉浜 E-mail: jcs-endai@j-circ.or.jp Tel: 03-5501-0862 Fax: 03-5501-9855
--

8. 演題受領通知および演題採否通知

演題受領通知、並びに演題採否通知のはがきは送付いたしません。演題受領の有無は学会ホームページの演題登録画面にて、演題登録番号、パスワードを入力してご確認ください。ただし、演題登録時に E-mail アドレスを入力された方には E-mail でも受領通知が届きます。

採択された演題は、2022年11月29日(火)正午に登録番号、採択演題名、筆頭演者名をホームページでカテゴリー別に掲示しますので、各自ご確認ください。

9. 演題の採否決定

申込演題の採否は会長が委嘱する一般演題査読者の採点に基づいて会長が決定します。

Late Breaking(Clinical Trials / Cohort Studies) 演題募集要項

1. 演題応募方法

第87回日本循環器学会学術集会では、セッション「Late Breaking (Clinical Trials/Cohort Studies)」を開催いたします。演題応募される方は、第87回日本循環器学会学術集会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/jcs2023/>)から演題登録用ページにアクセスして登録してください。

2. 演題募集期間

2022年8月1日(月)午前10:00～9月16日(金)午前6:00 必着(時間厳守)

※応募演題には共同著者を含めて、COI 申告が必要となり、共同著者には COI 申告登録依頼メールが配信されます。COI 申告がない共同演者は、採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。
共著者の COI 申告のみ2022年9月26日(月)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。

※午前6:00(修正)途中の場合においても、登録(修正)完了できません。

必ず午前6:00までに登録完了するよう、予めスケジュールをご確認ください。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

※一般演題との重複登録はできません。

3. 応募内容

応募内容は、本学会で初めて結果を公表されるもので、かつ他の学会に発表または応募をされていない Clinical Trials / Cohort Studies に限ります。

【Clinical Trial】

ヒトを対象とする医学研究で、予防、診断または治療法に関する介入試験を指します。医薬品又は医療機器を用いた介入が主体ですが、それ以外の食事・運動・リハビリ等による介入も含むことにいたします。例として、薬剤を用いたランダム化比較試験などが挙げられます。介入のない前向き観察研究は、Cohort Study として扱います。

【Cohort Study】

前向き疫学研究を指します。地域や職域集団を追跡する研究のみだけでなく、医療機関において特定の疾患群や治療群をレジストリ登録し、イベントの発生とその要因の関係を前向きに調べる観察研究も Cohort Study として扱います。

一般演題との重複投稿は堅くお断り致します。

Late Breaking(Clinical Trials / Cohort Studies)に採択されなかった場合に、他のセッションでの御発表を提案させていただくことがございます。

4. 抄録内容

抄録の内容は、今回初めて発表される場合は、背景、目的、方法、デザイン等のみで結構です。結果や結論は必ずしも記載する必要はありませんが、最終登録症例数あるいは直近の登録症例数は必ず明記してください。

採用された場合でも抄録は一切公開いたしません。

なお、採択された演題については、公開用に簡単な要約の執筆をご依頼いたします。

5. 提出様式

英文抄録を募集します。抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)のワード数は260words以内、タイトルのワード数は20words以内とします。図表を含むこともできますが、GIF または JPEG 形式で10M バイト以下のもの1つに限ります(縦長、横長いずれでも可)。図表を含む場合には本文のワード数は

170words 以内とします。なお、受理された抄録の演題名、所属、著者名、抄録本文については、投稿時のデータがそのまま抄録集に掲載されます。登録の際には、演題登録ページ中の注意事項をよくご参照の上、入力してください。

6. 応募資格・条件

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2022年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではありません。ただし、各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2022年度会費(正会員：15,000円、準会員：8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局
URL <https://www.j-circ.or.jp/nyukai/>

ただし、臨床試験実施参加者は必ずしも会員である必要はありません。

また、採択演題の中から編集委員会の選考を経た数件の研究に対して、Circulation Journal への論文投稿を依頼することとなります。Late Breaking Clinical Trials の演題応募に際しては、抄録が編集委員会の選考資料となることにご同意いただいたものとさせていただきますので、ご了承ください。なお Circulation Journal への投稿は任意であり、ご辞退されても演題採択結果には影響いたしません。

7. 倫理審査について

- 登録画面にて該当する法律または倫理指針を全て選択してください。
対象となる研究カテゴリーを画面上に例示しています。
※詳細は登録画面をご確認ください。

8. 臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) について

- 日本循環器学会の医学系研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「医学系研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間における COI 状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者の COI 申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので、URL から自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

9. 演題の採否決定

申込演題の採否は会長が委嘱するLate Breaking査読者の採点に基づいて会長が決定します。

10. 採否通知

採択演題は2022年11月下旬までに E-mail にてご連絡いたします。

11. 開催要領および発表形式

開催要領・発表形式は後日発表いたします。

12. 注意事項

- たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません。
- 演者・共同演者は COI には十分ご留意ください。
- 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2023年1月10日)までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後(2023年1月11日～)については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。

チーム医療セッション演題募集要項

〈チーム医療セッション概要〉

第87回日本循環器学会学術集会では、メディカルプロフェSSIONナルを対象としたセッションを開催致します。チーム医療に関わるスタッフが中心となる一般演題(口述・ポスター)、シンポジウム、そして専門家による教育講演が行われます。また、優秀演題はコメディカル賞審査講演会にて発表をいただき、審査のうえ表彰致します。多数の演題応募とご参加をお待ち申し上げます。

参加資格

チーム医療スタッフ：看護師、保健師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、救急救命士、医療ソーシャルワーカー、他

※演題応募につきましてはすべての方がご応募可能ですが、可能な限り正会員または準会員へのご入会をお願い致します。

正会員、準会員にご入会いただきますと、コメディカル賞への応募が可能となります。

募集演題

1. シンポジウム：5つのシンポジウムの演題を募集致します。
募集演題の詳細については随時ホームページ上に掲載致します。
2. 一般演題(口述・ポスター)：以下の演題を募集致します。

- | | | |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 看護(急性期) | 8. 患者教育・カウンセリング | 15. 不整脈・アブレーション |
| 2. 看護(慢性期) | 9. クリティカルパス | 16. 非侵襲検査・エコー |
| 3. 薬剤・薬物療法 | 10. チーム医療 | 17. 画像診断(CT/MR/RI) |
| 4. 食事指導・栄養管理 | 11. 療倫理・医療安全 | 18. 放射線安全管理 |
| 5. リハビリテーション・身体活動 | 12. 医療専門職の教育 | 19. 血液浄化・補助循環・呼吸管理 |
| 6. 運動負荷試験 | 13. 救命救急・災害医療 | 20. 予防医学 |
| 7. 事例・症例報告 | 14. 侵襲検査・血管内治療(冠動脈) | 21. その他 |

※募集演題につきまして、本要項から変更される場合があります。
最新情報は、随時ホームページからご確認頂きますようお願い致します。

〈演題募集要項〉

シンポジウムおよび一般演題での発表を希望する方は、以下の申込要項に従って応募してください。

1. 演題募集期間

- | | |
|-----------------|--|
| 【シンポジウム】 | 登録開始：2022年7月7日(木)午前10：00
登録締切：2022年8月4日(木)午前6：00(時間厳守)
修正締切：2022年8月5日(金)午前6：00(時間厳守) |
| 【一般演題】 | 登録開始：2022年7月7日(木)午前10：00
登録締切：2022年9月14日(水)午前6：00(時間厳守)
修正締切：2022年9月16日(金)午前6：00(時間厳守) |
- ※締切後は演題の登録・修正・削除などの操作は一切できません。
※午前6：00までに登録を完了させてください。完了できていない場合は登録となりません。
※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、動作が遅くなり登録完了できないケースがあります。余裕を持ってお早めにご応募いただきますようお願い致します。

演題受付は2022年7月7日(木)午前10時より開始し、シンポジウムは8月4日(木)午前6時登録締め切り、8月5日(金)午前6時に修正締め切りとなります。一般演題は9月14日(水)午前6時に登録締め切り、9月16日(金)午前6時に修正を締め切ります。ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためにファイアウォールが設定されている場合など、ご使用のコンピュータ環境によってはホームページから登録できない場合もございます。

期間中は登録した演題を何度でも修正することができ削除も可能ですが、締め切り後は演題の登録、修正、削除は一切できません。また、締め切り直前はホームページのアクセスが集中し、演題登録画面の動作が遅くなることが予想されますので、余裕をもってお早めにご応募くださいますようお願い致します。ホームページから演題登録ができなかった場合、特別の配慮は致しませんのでご注意ください。

2. 提出様式と発表形式

- 1) 演題は、第87回日本循環器学会学術集会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/jcs2023/>)から応募要項に従ってオンライン登録してください。
- 2) 抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)は、全角650字を目安としてください。ただし図表がある場合は全角430字以内になります。抄録タイトルは69字までとします。
- 3) 受理された抄録のタイトル、著者名、所属機関名、抄録本文は、投稿時のデータがそのまま抄録集に掲載されます。登録の際には、ホームページ上の注意事項をよく参照のうえ、入力してください。
- 4) 発表形式(シンポジウム／一般演題口述／一般演題ポスター)の決定については、日本循環器学会チーム医療部会にご一任ください。
- 5) 演題を登録する際、演題登録番号が自動的に割り当てられます。締切日までは、登録内容を何度でも修正・変更することができます。演題登録番号、個人IDおよびパスワードは登録演題内容の変更のほか、受領確認、採否確認にも必要ですので必ず記録しておいてください。パスワードの保存とその機密保持に関しては登録者の管理と致します。パスワードを紛失した場合でも、セキュリティの関係からお問い合わせには一切応じられませんのでご注意ください。
- 6) 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前の2023年1月10日までに連絡があった場合に限り受理します。以後につきましては、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。

3. 臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)について

- 日本循環器学会の医学系研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「医学系研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間に於けるCOI状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者のCOI申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面のURLが配信されますので、URLから自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当するCOI状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

4. 演題受領通知および演題採否通知

演題受領の有無は学術集会ホームページの演題登録画面にて、演題登録番号、パスワードを入力してご確認ください。登録されたE-mailでも受領通知が届きます。

演題採否通知は登録されたE-mailアドレス宛に2022年11月末に送付致しますので、必ずE-mailアドレスをご登録ください。

(一社)日本循環器学会事務局 担当：吉浜
E-mail: jcs-endai@j-circ.or.jp / TEL: 03-6775-9112 / FAX: 03-9775-9115

第13回日本循環器学会コメディカル賞募集要項

趣 旨

日本循環器学会では、チーム医療におけるメディカルプロフェッショナルとしての活躍を期待し、循環器医療に関連する研究を奨励することを目的として、「日本循環器学会コメディカル賞」を設け、優秀演題を顕彰する。

対 象

- 第87回日本循環器学会学術集会のチーム医療セッション一般演題に演題を提出し、かつコメディカル賞への応募を希望する者
- 筆頭著者が応募時点で日本循環器学会正会員または準会員であること
- 倫理指針に則った演題であること
- 過去に日本循環器学会コメディカル賞の最優秀賞を受賞された者は除く

選考方法

- 1) 第一次審査…下記20カテゴリーを2つの分野に分けて書類選考を行い、分野ごとに6演題、合計12演題を選出する。なお、選考の2分野について公表は行わない。
- 2) 第二次審査…学術集会にて審査講演会(口述発表・日本語)を実施し、2分野ごとに原則、最優秀賞1名、優秀賞2名、奨励賞3名の計6名(合計12名)を決定する。

応募方法と提出書類

チーム医療セッション一般演題募集要項の演題提出方法に記載してある応募要領に従って、オンライン登録を行う。

チーム医療セッション一般演題およびコメディカル賞のカテゴリーは下記の通りとする。

- | | | |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 看護(急性期) | 8. 患者教育・カウンセリング | 15. 不整脈・アブレーション |
| 2. 看護(慢性期) | 9. クリティカルパス | 16. 非侵襲検査・エコー |
| 3. 薬剤・薬物療法 | 10. チーム医療 | 17. 画像診断(CT.MR.RI) |
| 4. 食事指導・栄養管理 | 11. 医療倫理・医療安全 | 18. 放射線安全管理 |
| 5. リハビリテーション・身体活動 | 12. 医療専門職の教育 | 19. 血液浄化・補助循環・呼吸管理 |
| 6. 運動負荷試験 | 13. 救命救急・災害医療 | 20. 予防医学 |
| 7. 事例・症例報告 | 14. 侵襲検査・血管内治療(冠動脈) | 21. その他 |

第一次審査結果の通知

2022年11月に第一次審査通過者に通知する。

表 彰

第87回日本循環器学会学術集会において、審査結果を公表し、賞の贈呈を行う。

副 賞

分野毎に賞状および奨励金(最優秀賞：10万円、優秀賞：5万円、奨励賞：なし)を授与する。

お問合せ先

(一社)日本循環器学会事務局 担当：吉浜

E-mail: jcs-endai@j-circ.or.jp / TEL: 03-6775-9112 / FAX: 03-9775-9115

学会賞募集スケジュールについて

1. 募集する賞について

日本心臓財団「佐藤賞」
Young Investigator's Award(Basic Research 部門 / Clinical Research 部門)
CPIS 賞
国際留学生 Young Investigator's Award
心臓血管外科賞
小児循環器賞
女性研究者奨励賞
コメディカル賞
International YIA Basic / International YIA Clinical

2. 募集スケジュールについて

2022年

7 月 応募要項の公開(※第87回学術集会ホームページにて公開いたします)
8 月中旬～9 月中旬 応募書類の受付
12月下旬 審査結果通知

2023年

3 月10日(金)～12日(日) 各賞授賞式(第87回学術集会会期中に開催予定)

第6回日本循環器学会基礎研究フォーラム 心血管代謝週間 CVMW2022

会長挨拶

この度、第39回国際心臓研究学会日本部会(会長 東京慈恵会医科大学 吉村 道博)、第6回日本循環器学会基礎研究フォーラム(会長 関西医科大学 塩島 一郎)、第30回日本血管生物医学会学術集会(会長 東京医科歯科大学 吉田 雅幸)の3学会大会長は、当該年度学術集会を、心血管代謝週間(CVMW)と称し、2022年12月16日(金曜日)～17日(土曜日)の2日間、ステーションコンファレンス東京にて共同開催することを決定いたしました。

CVMW2022の統一テーマは、「Enjoy Your Science and Empower Cardiovascular Medicine」としました。皆様方は、それぞれのご研究に日々没頭されていると思いますが、同時に是非ともそれを心から楽しんで頂きたいと我々は念願しております。ご自身の研究を楽しむことで、さらに自由な発想の泉が掘り起こされ、ますます意欲が掻き立てられて研究は大きく進展することでしょう。そして、それを通じて心血管系領域における研究・臨床の発展にご貢献されることを切に願っております。皆さまの秘めた強力なパワーで科学を推し進めてください！

共同開催を記念して、特別講演やシンポジウム等の共同プログラムも企画しております。3つの学会の力を結集して、CVMW2022が参加者にとって有意義な会となるよう、事務局一同準備を行って参ります。

最後になりますが、会の企画やプログラム作成に際し、ご指導・ご協力をいただいております3学会の役員・評議員の先生方、学会事務局にこの場をお借りして篤く御礼申し上げます。

感染防止策をしっかりと行い、現地での開催ができるよう企画しております。沢山の方々のCVMW2022へのご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

会 期：2022年12月16日(金)～17日(土)

会 長：吉村 道博(東京慈恵会医科大学 内科学講座循環器内科 主任教授)

塩島 一郎(関西医科大学 内科学第二講座 教授)

吉田 雅幸(東京医科歯科大学 先進倫理医科学分野・遺伝子診療科 教授)

開催方法：ハイブリッド開催(ステーションコンファレンス東京)(予定)

メインテーマ：Enjoy Your Science and Empower Cardiovascular Medicine

参 加 費：9,000円(予定)

演題募集：2022年5月27日(金)～8月31日(水)正午(予定)

URL：<http://cvmw2022.umin.jp/>

2022年度日本循環器学会基礎研究助成応募要項

●趣 旨

日本循環器学会では、2016年12月16日に脳卒中と循環器病克服5カ年計画を策定した。5戦略として「臨床・基礎研究の強化」・「人材育成」を制定し、その一環として、今後期待される若手の基礎研究へ助成をする。

●対 象

- 1) 国内の基礎研究に貢献が期待される研究者であること。
- 2) 循環器の基礎研究の分野で、新規性と独創性が高く、さらに大きな研究成果が期待できる研究であること。

●応募資格

- 1) 申請時において、日本循環器学会会員(正会員または準会員)であること。
- 2) 2022年4月1日時点で満40歳未満の者。
- 3) 過去に本助成から助成を受けていないこと。
- 4) 国内外問わず他学会及び財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 5) 1施設(教室)からの複数応募は本助成に限り妨げない。

●選考方法

学術委員会で選出された選考委員の書類選考による。受賞者は最大5名とする。

●応募方法と提出書類

1)～3)については、所定のフォーマット1へ記載下さい。4)については所定のフォーマット2へ記載下さい。

※所定のフォーマットはCVMW2022ホームページの「日本循環器学会基礎研究助成」ページ(<http://cvmw2022.umin.jp/grant.html>)より基礎研究助成応募要項にアクセスいただき、ダウンロードしてください。

- 1) 履歴書
- 2) ①研究の背景・目的 ②研究計画・方法 ③期待される成果・意義 ④研究期間 ⑤これまでに受けた研究費を記載した申請書
- 3) 研究業績(論文20編以内、うち関連の深い論文に*を記載下さい)
記載方法: Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載。
- 4) 研究指導責任者証明書

●書類受付期間

2022年6月6日(月)～7月7日(木) ※15:00必着(E-mail可)

●選考発表

第6回日本循環器学会基礎研究フォーラムにおいて、研究概要の発表をいただく。

※2年後の日本循環器学会基礎研究フォーラム(第8回基礎研究フォーラム)で成果発表を行う。

●助 成

奨励金(200万円)×最大5名

- ・使途明細表を提出いただく(採択後にデータにてお送りいたします)。

●論文投稿の際における謝辞について

- ・論文投稿の際は、下記の通り Acknowledgment(謝辞)をご記載頂きますようお願いいたします。

謝辞: Acknowledgment (謝辞)

【英文】: This work was supported by the Grant for Basic Research of the Japanese Circulation Society (2022)

【和文】: 本研究は2022年度日本循環器学会基礎研究助成を受けたものです。

●本助成は BCVR 基礎研究部会が行っている事業です。

●問い合わせ先

一社)日本循環器学会(JCS)事務局 BCVR 基礎研究部会担当

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目18番13号 内神田中央ビル6F

Tel: 03-6775-9112 Fax: 03-6775-9115 E-mail: jcs-bcwr@j-circ.or.jp

循環器疾患診療実態調査(JROAD)産学連携研究公募要領

日本循環器学会 IT/Database 部会による事業活動の一つとして、JROAD 産学連携研究データ利用研究の公募を行います。



(研究の趣旨)

研究利用細則第9条3項に定める JROAD データの利用目的は以下の項目の目的にかなうテーマとします。

- 日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究

なお、この JROAD 本体、JROAD-DPC で活用できるデータについては、別紙2, 3, 4で必ず確認をしてください。

(研究期間)

承認後2年間とします(研究利用細則第10条3項)。

期限内に終了しない場合には、延長申請を行うこととします。

(応募資格)

研究利用細則第10条1に定めるデータ利用申請者の資格に従い、日本循環器学会員でかつ学会入会後3年を経過し、会費を完納している者。

(応募期間)

随時、毎月末日迄。

(応募方法)

所定の申請書(様式17, 18-1, 18-2, 19, 別紙1を当学会ホームページよりダウンロード)に記入し、作成した申請書の原本1部と共同研究契約書写しを日本循環器学会事務局宛てに郵送。

～提出書類～

- 様式17号「循環器疾患診療実態調査(JROAD)産学連携研究データ利用申請書」
- 様式18-1号「JROAD 産学連携研究利用データ管理に関する誓約書(研究者用)」
- 様式18-2号「JROAD 産学連携研究利用データ管理に関する誓約書(共同研究企業用)」
- 様式19号「JROAD データを用いた医療の質の向上に資する産学連携研究セキュリティ計画書(国循以外でデータ利用する場合)」
- 別紙1「データ利用申請者のチェック項目」
- 共同研究契約書(写し)

応募書類は本選考以外には使用しません。なお、申請書類は返却しませんので、予めご了承ください。

その他、本部会が必要に応じて求める質問、説明等に適切に対応してください。

申請者は、誓約書を提出する際、必ず「循環器疾患診療実態調査(The Japanese Registry Of All cardiac and vascular Diseases: JROAD)データの管理と利用に関する細則」を確認してください。

申請にあたっては、利用できるデータ内容を別紙2, 3, 4で必ず確認してください。

(選 考)

当会 JROAD 研究利用審査検討会において審議します。

データ利用が国循以外の場合は、様式10「セキュリティ計画書」を順守していることを確認します。また、サイトビジットを行い、その結果、データ利用が国立循環器病研究センター内となる場合もございます。

(選考期日)

申請書受付後、JROAD 研究利用審査検討会、IT/Database 部会にて決定します。

(選考結果通知)

JROAD 研究利用審査検討会、IT/Database 部会終了後に、採否を申請者に書面で通知します。採否の理由に

関してのお問い合わせには応じかねますのでご了承下さい。

なお、虚偽の申請が判明した場合、採用の取り消しを求める場合があります。

(費用負担)

JROAD(The Japanese Registry Of All cardiac and vascular Diseases)研究利用費用規定に基づき、以下の通りとします。

データ名	(税込)/年間
循環器疾患診療実態調査(JROAD)と各施設の循環器医療に関する DPC 情報(JROAD-DPC)	5,500,000円

(報告の義務)

研究終了後、速やかに様式20「産学連携研究 研究終了報告書」を作成し、下記事務局へ提出してください。

(問い合わせ及び申請書類の提出先事務局)

〒100-0047

東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル6F

一般社団法人 日本循環器学会事務局 IT/Database 部会担当宛

E-mail : itdatabase@j-circ.or.jp

2022年度循環器疾患診療実態調査(JROAD)開始

2022年度循環器疾患診療実態調査(JROAD)開始致します

2022年5月11日(水)より今年度の循環器疾患診療実態調査(JROAD)を開始しております。また、調査開始に伴い、ログインに必要なID、パスワードを各施設へ郵送しております。

入 力 期 間：2022年5月11日～7月31日

調査対象期間：2021年1月1日～12月31日

なお、JROADへの回答は循環器専門医指定研修施設／研修関連施設の指定更新条件(申請年を含めて過去2回の実態調査に回答が無い場合は、更新が認められない)となっております。

何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご質問等ございましたら、国立循環器病研究センター内JROAD事務局までお問い合わせください。

E-mail：j-circdb@ml.ncvc.go.jp

循環器疾患診療実態調査(JROAD事務局)／IT/Database 部会

循環器専門医制度

専門医制度委員会

2022年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査(旧制度)について

I. 審査方法

書類審査及び筆記試験(書類審査合格者のみ筆記試験の受験資格を有する)

II. 受験資格

1. 次の5項を充足していること。
 - 1) 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること。
 - 2) 受験年度の4月1日現在、認定内科医/総合内科専門医/外科学会認定登録医/外科専門医/小児科専門医、いずれかの資格を取得していること。
 - 3) 本学会正会員であり、通算して3年以上の正会員歴を有すること(※1)。
 - 4) 医師免許取得後、専門医試験日前日をもって満6年以上の臨床研修歴を有すること(※2)。6年のうち3年以上は本学会指定の研修施設または研修関連施設で研修していること(※3)。
2004年度(平成16年度)以降に医師免許を取得したものは、基本領域資格取得年度の4月から、専門医試験日前日をもって満3年以上本学会指定の研修施設または研修関連施設で研修していること(※3、※4)。
 - 5) 「AHA ACLS プロバイダーコース」「AHA ACLS-EP コース」「AHA ACLS インストラクターコース」「AHA ACLS-EP インストラクターコース」のいずれかを受講し、受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること。また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダーコース」「AHA PALS インストラクターコース」も同等資格として認める。※ACLS等コース中止に伴う措置として「受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること」を「受験年度の9月30日現在有効な認定を受けていること」といたします。なお、申請の際、ACLS等の認定期間の登録は仮でご入力下さい。
2. 審査料(※5)および年会費を2022年6月末までに完納していること。
3. 喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自ら禁煙し且つ禁煙の啓発に努めること。
4. 試験の合格後、専門医名簿への公開に同意すること。
 - ※1 2022年4月1日現在3年目で可。2021年度以降の入会者は受験できません。
 - ※2 2003年度以前に医師免許を取得した方は2年間のスーパーローテーションを含む。
 - ※3 研修関連施設での研修も研修施設と同等の扱いにします。(従来は研修関連施設での研修は1/2換算としていました)
 - ※4 循環器研修を基本領域資格取得年の4月から開始可能とします。(従来は基本領域資格取得後、筆記試験前日までに満3年の研修が必要でした)
 - ※5 5月中旬に振込を依頼しますのでお手続きください。
振込は会員ポータルサイトにログインいただき、クレジットカード、コンビニ、ペイジーの方法のいずれかにてご対応ください。

III. 申請方法

以下の書類を郵送してください。①は会員ポータルサイトにて作成し、印刷して郵送してください。②～⑥は専門医申請用PDF作成システムにて作成した申請用PDFを会員ポータルサイトにアップロード及び印刷して郵送してください。なお、⑥は郵送する際、必要事項の記載が必要です。⑦はWEB上よりダウンロードして必要事項を記載し、押印の上、郵送してください。⑧⑨はコピーを郵送してください。

書類作成にあたり、当会HPの「診療実績評価基準」「よくあるご質問」「申請書作成の手引き」等を必ず確認してください。

※症例や引用論文は原則として10年以内のものとします。

※手術症例は開胸・開腹を伴うものとします。

※提出書類で個人が特定できる情報(氏名、ID、住所、生年月日の日にち)には必ずマスキングをして下さい。マスキングされていない(視認できる)場合には、それだけで不合格になることがあります。

(①～⑨まで全ての書類を同封してお送りください)

※郵送先は事務局ではございませんのでご注意ください.

郵送先：〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-4-2

株式会社センキョウ 専門医申請受付係 行

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書
- ② 診療実績表(A)受持入院患者一覧表
- ③ 診療実績表(B)研修記録
- ④ 診療実績表(C)手術所見, (D)外科手術記録, (E)剖検記録のいずれか
- ⑤ 所属履歴
- ⑥ 研修(研修関連)施設在籍証明書
- ⑦ 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ⑧ 基本領域の資格証書のコピー
- ⑨ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」, また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

IV. 筆記試験不合格者の優遇措置について

2019年度試験より, 2018年度以降の書類審査に合格し筆記試験で不合格となった受験申請者は, 翌年度以降2年間は診療実績表審査を免除する特別措置を適用致しました.

- 今年度試験での対象

2019年度, 2021年度の筆記試験不合格者

- 優遇措置内容

1. 有効期間

筆記試験不合格となった翌年度以降の2年間(2020年度筆記試験は中止のため, 2020年度は除く)

2. 受験資格

通常の受験資格(上記Ⅱ. 受験資格)と同様です.

3. 申請書類

「診療実績表(A)～(E)」と「研修(研修関連)施設在籍証明書」の提出が免除されます. 以下の書類を申請書類提出期間中(下記Ⅵ.日程参照)に郵送してください.

※郵送先は事務局ではございませんのでご注意ください.

郵送先：〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-4-2

株式会社センキョウ 専門医申請受付係 行

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書(会員ポータルサイトにて作成してください.)
- ② 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ③ 基本領域の資格証書のコピー
- ④ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」, また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

V. 日 程

日 程	内 容
1月31日～3月31日 16:00まで	受験申請・申請書類作成期間(※1) <u>この期間以後の新規受験申請は受付不可</u>
4月1日～4月8日 消印有効	申請書類提出期日(※2)
5月中旬	審査料振込依頼(※3)
5月～7月中旬	申請書類審査期間
7月下旬	書類審査結果通知(※4)
10月2日(日)	筆記試験施行(※5) 仙台, 東京, 名古屋, 大阪, 福岡 東京, 大阪の2会場を予定しておりましたが, 現在の状況を鑑み, 仙台, 名古屋, 福岡を追加し, 5会場といたします。会場は会員ポータルサイトにご登録の住所をもとに振り分けを行い, 改めてご連絡いたします。
1月上旬	合否通知

- ※1 受験者が会員ポータルサイト, 申請書類作成システムを介して受験申請・申請書類を作成する期間。データはこちらで保管しておりませんので, 必要に応じてご自身で記録をお取りください。
- ※2 受験者が申請書類を送付する期間。
この期間以後に到着した書類は一切受け付け致しません。
提出された書類は返却いたしませんので, 必ず控えをとってお送りください。
(書類審査不合格の場合は, 「研修カリキュラム達成度評価表」のみ返却致します。)
- ※3 事務局から審査料の振込依頼をします。審査料は20,000円です。
1度支払われた審査料は, いかなる理由であっても返金しません。
- ※4 書類審査不合格の場合は, 責任者にも判定理由を通知します。
- ※5 試験練習問題は学会ホームページ(一般公開)でご確認頂けます。

VI. 認定について

- 試験の合格後, 専門医認定申請の手続きをご案内致します。
- 認定料は30,000円です。
- 認定日は, 2023年4月1日となります。

循環器専門医資格認定試験およびその申請書等において不正が判明した場合は専門医制度規則により厳格な処分が科せられます。

2022年度 循環器専門医資格認定更新

【重要】お手続きのご案内

自動的には更新されません。各期限までに必ずご対応ください。

専門医更新申請の手引き(本会 HP 内)：

トップページ → 専門医ページ内、循環器専門医制度「専門医資格認定更新」

→ ・2022年度循環器専門医資格認定更新について

Step① 「専門医資格申請情報」の作成 (申請番号 SAI-〇〇〇〇を作成)

期限：2021年11月24日

会員ポータルサイトにアクセスし、「専門医資格申請情報」から更新手続きを行ってください。会員ポータルサイトのログインパスワードはご自身で発行頂いたものです。

お忘れの場合は、ログイン画面の **パスワードをお忘れですか?** をクリックしてください。

Step② 年会費(15,000円/年)のお支払い

期限：2022年3月15日入金まで

会員ポータルサイトの「請求収納情報」をご確認ください。

2021年度までの会費が未納の場合は、未納分の年会費をお振込みください。

Step③ 単位の取得

期限：2022年3月31日

期限までに更新に必要な単位を取得ください。現在の取得単位は会員ポータルサイトでご確認いただけます。※2022年3月開催の本会学術集会は、今回更新の単位に含まれます。

Step④ 「専門医資格申請情報」の申請 (「専門医資格更新申請」ボタンの押下)

①～③を完了し次第お手続きください。

会員ポータルサイトにアクセスし、Step①で保存した「専門医資格申請情報」の申請作業をしてください。

Step⑤ 更新料(30,000円)のお支払い

この手続きは④を完了している必要があります。

会員ポータルサイトの「請求収納情報」をご確認の上、更新料をお振込ください。

クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー、郵便振替(受付時期によって発送時期は異なります)を選択。

Step⑥ 更新手続きの完了

更新料をお振り込みいただきましたら更新手続きは完了です。

- 更新後の認定期間は2022年4月1日～2027年3月31日です。
- 証書発送は、上記の更新条件を充足した方から3月中旬以降順次発送致します。

会員ポータルサイトからのお手続きが難しい場合のみ

こちらの申請書でお手続きください。（インターネット環境がない等）

更新の場合は基本領域資格証書(コピー)も併せてお送りください。

FAX：03-6775-9115

一般社団法人 日本循環器学会
専門医制度委員会 殿

**日本循環器学会認定循環器専門医資格
認定更新申請書**

☐ **更新申請します。**

喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自らが禁煙し且つ禁煙の啓発に努めます。
認定期間内に認定更新に必要な下記条件を充足し、認定更新を希望します。

- ① 「更新」の意思表示
- ② 基本領域資格を取得していること
- ③ 更新に必要な単位の取得
- ④ 更新年度までの年会費の納入
- ⑤ 認定更新料の納入

☐ **辞退申請します。**

年 月 日

氏名： 会員番号：

ご住所：〒

TEL：

【お問合せ先】

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目18-13
内神田中央ビル6階

FAX：03-6775-9115／MAIL：senmoni@j-circ.or.jp

一般社団法人 日本循環器学会 事務局

循環器専門医認定更新
所定単位表

一般社団法人 日本循環器学会

以下の方法にて5年間に**必修研修単位を含む50単位**を取得することにより、循環器専門医の認定更新を行う。

★印については必修研修とし、認定期間内に30単位を必ず取得のこと。★内での組み合わせは自由。

☆印については必修研修とし、認定期間内に最低1回(2単位)は受講すること。

登録方法	対象者	必修	単位加算対象	単位数	
WEB単位登録 配信視聴	参加者	★	日本循環器学会 学術集会※1	10	A 補足参照
		★	〃 教育セッション	5	
		☆	〃 医療安全・倫理に関する講演会※2	2	
		★	日本循環器学会 地方会	5	
		★	〃 地方会教育セッション	3	
			〃 基礎研究フォーラム(BCVR)	3	
事務局登録	筆頭著者		「Circ J」掲載論文(CL・EX・RC・ICMのみ)	10	
			「Circ R」掲載論文(CL・EX・RC・ICM・BR・PPのみ)	10	
	参画者		本会が推奨する臨床研究プロジェクト※3	2～4	
			本会が実施するプログラム	◎	
	自己研修		本会が実施する教育プログラム CD-ROM/DVD/ビデオ※4	3	
			本会が実施する教育研修e-ラーニング※5	1	
自己申告	参加者		循環器関連学会 年次学術集会 【別表Ⅰ】	3	B 補足参照
			関連学会 年次学術集会 【別表Ⅱ】	1	
			日本医学会総会	5	
			WCC・AHA・ACC・APSC・ESC	2	
			その他の海外循環器関連学会集会 【別表Ⅲ】	1	
	筆頭著者		本会指定の循環器関連学会学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅳ】	5	
			〃 (和文) 【別表Ⅳ】	3	
			本会指定以外の循環器関連学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅴ】	3	
			〃 (和文) 【別表Ⅴ】	1	
	留学者		留学(連続して10ヶ月以上の場合のみ)	1×月数	C 補足参照

《単位登録方法について》

専門医カード:会期中各単位登録受付時間内に、各単位登録受付で本人が専門医カード(QRコード)を提示する。

カード忘れの場合、会員番号・生年月日・氏名で対応可能。

単位登録票:学会当日会場において、単位登録票に記入し提出する。

WEB配信視聴:WEB配信で開催の場合は、WEB配信の視聴で、別添に示す各所定の条件を満たすことにより単位を取得する。

事務局登録:上記対象者は自動的に単位が加算される。

自己申告:単位不足の場合、自己申告期間(認定5年目)に所定の方法で不足単位分を申告する。

但し、留学・研究プロジェクトについては『認定更新に関する規程』参照。

※1 第84回、第85回学術集会は15単位を認める。

※2 医療安全・医療倫理に関する研修については、ホームページ上での視聴研修あるいは地方会でのDVDセッション・医療安全倫理に関する講演会でも可。ただし、同じ講演内容については、重複して単位は加算されない。

※3 詳細については「大規模臨床試験プロジェクト」単位付与規程に基づき専門医制度委員会で決定する。

※4 発売から約2年間のみが単位付与対象となる。各視聴教材に同封の単位申請ハガキに記載されている単位申請有効期限を確認すること。

※5 視聴と設問正解を以て単位付与とする。

ただし、認定期間5年間で最大15単位。同じ内容については、重複して単位は加算されない。

◎印の単位数は委員会判断とする。

登録方法 補足

カテゴリー A	登録方法
学術集会 (含、教育セッション、医療安全)	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、学術集会の全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション 累計45分以上、医療安全倫理 累計60分以上)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・学術集会会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) ・単位認定対象は会期中のみ(3日間程度)とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。
地方会 (含、教育セッション、医療安全)	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、地方会の全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション45分以上、医療安全倫理60分以上・累計)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・地方会会長、座長演者の個別対応は原則無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) 但し、開催が1日間かつライブ配信のみの場合は、会長、座長演者、アワードセッションの審査員長・審査員・発表者は当日の出席を確認し、地方会単位を認める。教育セッション・医療安全の座長演者はそれぞれ登壇した教育セッション・医療安全の単位も認める。 ・単位認定対象は会期中のみ(1～2日間程度)とする。 ※システム整備等のため2021年度中までは準備期間として2022年度春の地方会から適用する。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 直近の認定更新予定対象者に限り、1年度中1回分の参加について自己申告で単位を認める。 ※<現地開催>～<中止>いずれの場合も、参加研修できる地方会に制限なし(地方をまたいだ参加研修を認める)。
B C V R	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、BCVRの全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・BCVR会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) ・単位認定対象は会期中のみ(2日間程度)とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。
カテゴリー B	登録方法(自己申告)
循環器関連学会/関連学会年次学術集会 日本医学会総会 WCC/AHA/ACC/APSC/ESC その他海外循環器関連学術集会	<現地開催> 認定5年目の更新申請時に、参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。 <Web開催> 同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 措置なし
カテゴリー C	登録方法(自己申告)
留学	【対象: 留学期間が連続して10ヶ月以上の場合】 ・1ヶ月を1単位(単位分類: その他)として換算 ・10ヶ月以上の留学でも、取得頂ける単位は現在の認定期間内の留学期間のみが対象。 ・申請書類 『帰国届』、『留学期間研修単位申請書』 『留学の事実を証明する有効な書類』: 留学先発行の在籍証明書や修了証(コピー)など。氏名、留学期間、証明書が記載され、留学実績を証明できるもの。※証明書類上に発行年月日が必要。発行年月日以前が留学期間実績となる。※滞在許可書類・入学許可書類・申請者の受入書類等は無効。 ・帰国後、上記申請書類を日本循環器学会事務局へ提出する。 ※国内にいつつWebでの留学は単位対象として認められない。
留学中のWCC/AHA/ACC/APSC/ESC	<現地開催> 1年度一回参加分のみ必修15単位を認める。 留学期間研修単位申請書類と同時にしくは、提出後に参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。 <Web開催> 同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 措置なし

循環器専門医認定更新
所定単位表 別表

別表Ⅰ：循環器関連学会 年次学術集会（3単位）

日本心臓病学会
日本脈管学会
日本高血圧学会
日本心臓血管外科学会
日本不整脈心電学会
日本小児循環器学会
日本動脈硬化学会
日本胸部外科学会
日本冠疾患学会
日本心不全学会
日本心血管インターベンション治療学会
日本循環器病予防学会(旧:日本循環器管理研究協議会)
日本心臓リハビリテーション学会
日本成人先天性心疾患学会（第17回以降3単位・第16回は1単位・第15回以前は単位加算無し）

別表Ⅱ：関連学会 年次学術集会（1単位）

日本内科学会
日本外科学会
日本小児科学会
日本腎臓学会
日本老年医学会
日本生体医工学会
日本超音波医学会
日本核医学会
日本医学放射線学会
日本循環制御医学会
日本心臓核医学会
日本生理学会
日本臨床生理学会
日本集中治療医学会
日本睡眠学会（第35回以降1単位・第34回以前は単位加算無し）
日本心エコー図学会（第26回以降1単位・第25回以前は単位加算無し）
日本心脈管作動物質学会（第44回以降1単位・第43回以前は単位加算無し）
日本心血管脳卒中学会（第2回以降1単位・第1回以前は単位加算無し）
日本下肢救済・足病学会（第7回以降1単位・第6回以前は単位加算無し）
日本血栓止血学会(第39回以降1単位・第38回以前は単位加算無し)
日本移植学会(第54回以降1単位・第53回以前は単位加算無し)
日本リンパ浮腫学会(第3回以降1単位・第2回以前は単位加算無し)
日本血管内治療学会(第27回以降1単位・第26回以前は単位加算無し)

別表Ⅲ：その他の海外循環器関連学会集会（1単位）
（ネームカードのコピーを提出し委員会において審査する）

American College of Angiology
American Public Health Association / World Federation of Public Health Associations
Annual Meeting of American College of Physicians
ASEAN Congress of Cardiology
Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest
Asian Pacific Symposium on Cardiac Rehabilitation
Biophysical Society(Annual Meeting)
Congress of the European Society for Surgical Research
Congress of the European Society of Cardiology
International Symposium on Atherosclerosis
International Symposium on Cardiovascular Pharmacotherapy
International Symposium on Cerebral Blood Flow & Metabolism
International Symposium on Heart Failure-Mechanisms and Management
North American Society of Pacing and Electrophysiology
Scientific Meeting of the International Society of Hypertension
Society of Nuclear Medicine (Northeast Regional Meeting)
The American Association for Thoracic Surgery
The American Society of Hypertension (Scientific Meeting)
The European Association of Cardiothoracic Surgery
The International Society for Cardiovascular Surgery
The Society of Nuclear Medicine (Annual Meeting)
World Congress International College of Angiology
World Congress ISHR
World Congress of Cardiac Rehabilitation
World Congress of the IUA
World Congress on Intensive and Critical Care Medicine
World Stroke Congress (= World Congress of Stroke)
World Symposium on Cardiac Pacing and Electrophysiology

別表Ⅳ： 本会指定の循環器関連学会学術誌（英文:5単位、和文:3単位）

学会名	雑誌名
日本心臓病学会	Journal of Cardiology
日本脈管学会	脈管学
日本高血圧学会	Hypertension Research
日本心臓血管外科学会	日本心臓血管外科学会雑誌
日本不整脈心電学会 (日本不整脈学会・日本心電学会)	Journal of Arrhythmia 心電図
日本小児循環器学会	日本小児循環器学会雑誌
日本動脈硬化学会	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis
日本胸部外科学会	General Thoracic and Cardiovascular Surgery
日本冠疾患学会	Journal of The Japanese Coronary Association
日本心不全学会	Journal of Cardiac Failure
日本心血管インターベンション治療学会	Cardiovascular Intervention and Therapeutics(英文) 日本心血管インターベンション治療学会誌(和文)
日本循環器病予防学会 (旧:日本循環器管理研究協議会)	日本循環器病予防学会誌
日本心臓リハビリテーション学会	心臓リハビリテーション
日本成人先天性心疾患学会	Journal of Adult Congenital Heart Disease
日本心臓財団 日本循環器学会	心臓

別表Ⅴ： 本会指定以外の循環器関連学術誌（英文：3単位、和文：1単位）

(1) 国外英文誌 《 循環器誌 》 American Heart Journal American Journal of Cardiology American Journal of Hypertension Annals of Thoracic Surgery Atherosclerosis Arteriosclerosis Thrombosis and Vascular Biology(ATVB) Asian Cardiovascular & Thoracic Annals Cardiovascular Research Chest Circulation Circulation Research European Heart Journal European Journal of Cardiothoracic Surgery European Journal of Heart Failure Heart(旧: British Heart Journal) Heart Rhythm(旧: PACE) Hypertension International Journal of Cardiology Journal of American College of Cardiology Journal of the American Society of Hypertension Journal of Cardiac Failure Journal of Cardiovascular Pharmacology Journal of Clinical Hypertension Journal of Hypertension Journal of Molecular and Cellular Cardiology Journal of Nuclear Cardiology Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery Kidney International Nature Clinical Cardiology Stroke Thrombosis and Haemostasis 《 一般臨床誌 》 Annals of Internal Medicine Journal of American Medical Association Journal of Clinical Investigation Lancet New England Journal of Medicine (2) 国内英文誌 《 循環器誌 》 Heart and Vessels International Heart Journal (旧: Japanese Heart Journal) 《 一般臨床誌 》 Annals of Nuclear Medicine Internal Medicine Journal of Medical Ultrasonics … 以上、上記については表題とサマリーのコピーのみ提出し、委員会で審査 (主に循環器との関係について)する。
--

上記以外の循環器関連学術誌

査読制度のある学術誌に掲載された研究論文であること。 (1) 臨床誌及び基礎系雑誌 別刷を提出し、委員会で審査する。 (2) 和文誌 日本循環器学会関連学会機関誌については、表題とサマリーのコピーのみで審査する。 その他の雑誌については、別刷を提出し、委員会で審査する。
--

新専門医制度 2022年度循環器 J-OSLER ユーザー登録申請受付開始

現在、2022年度に循環器内科専門医研修を開始した専攻医のユーザー登録申請を受付中です。
循環器内科専門医を目指す専攻医の先生は期間内に必ずご申請ください。

■ご申請手順

登録申請する専攻医ご自身で、会員ポータルサイトへログインし、「お手続き・申請」内の『循環器 J-OSLER (ユーザー登録申請)』からご申請頂きます。

ご申請期間：2022年3月1日(火)～8月31日(水)迄

■日本循環器学会会員ポータルサイト

https://portal.j-circ.or.jp/member/VF_MemberportalLogin?ec=302&startURL=%2Fmember%2Fs%2F

■循環器 J-OSLER について(日本循環器学会 HP より)

<http://www.j-circ.or.jp/information/senmoni/j-osler/index.htm>

なお、循環器内科専門医研修は内科専門研修2年目以降の開始が認められます。

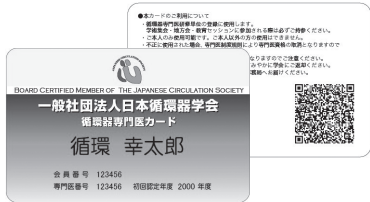
新専門医制度構築は引き続き対応を進めており、決定事項については本会 HP で逐次公表して参ります。

「循環器専門医カード」再発行のご案内

(専門医の先生へ)

日本循環器学会主催学術集会、地方会には、専門医カードをお持ちください。
専門医カードをお持ち頂くと研修単位登録受付での登録がスムーズです。

紛失等された場合は、下記「循環器専門医カード再発行申請書」をFAX、
郵便、E-mailで、日本循環器学会事務局へご提出ください。



カード再発行の流れ

1. 下記「再発行申請書」に必要事項を記入後、FAX、郵便、E-mail等で事務局へご提出ください。
2. 再発行料(3,300円(税込))の請求書をお届けします。郵便局からお振込ください。
改姓の場合は無料です。申請書内「事務局への連絡事項欄」に改姓のため等理由をご記載ください。
3. 再発行料のご入金を確認後、専門医カードをお届け致します。

発行時期 ※申請書の提出日によって、専門医カードの発行時期が異なります。

申請書提出メ切	専門医カード発行時期
12月末	2月下旬
3月末	5月上旬
7月末	9月上旬

ご提出・お問い合わせ：一般社団法人 日本循環器学会 事務局 専門医担当
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6 階
FAX: 03-6775-9115 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

FAX: 03-6775-9115
E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

(一社)日本循環器学会専門医制度委員会 循環器専門医カード再発行申請書

(一社)日本循環器学会
代表理事 殿

標記のカードを紛失致しましたので、下記のとおり再発行を申請致します。

なお、紛失したカードが発見された時には、速やかに学会に届け出を致します。

太枠内はもれなく記入してください 年 月 日

申請者氏名：	会員番号(6桁)：
生年月日：(西暦) 19 年 月 日	
事務局への連絡事項：	

※手続きには再発行料(¥3,300(税込))が必要です。申請書到着後、請求書を送付致します。

カード発行は、ご入金後となりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

※万一、請求書送付から1ヶ月経過してもご入金確認ができない場合は、本件申込みは失効することと致します。

※再発行料請求書及び循環器専門医カードは、刊行物と同じ送本先へ送付致します。

事務局記入欄

申請受付日	請求書送付	入金確認	送付

第12回 Travel Award for Women Cardiologists (JCS /TAWC) 応募要項

●趣 旨

我が国の女性医師の活躍を期待し、循環器学会女性会員のキャリア支援を目的とし「Travel Award for Women Cardiologists (JCS /TAWC)」を設け、国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰する。

●応募資格

- 1) ESC Congress 2022 に演題が採択され、かつトラベルアワードに応募を希望する者
- 2) 筆頭演者が日本循環器学会の女性会員(正会員または準会員)であること
- 3) 応募時に50歳未満であること(講師、部長以上の役職の方は申請をご遠慮下さい)
- 4) 応募は1施設(教室)から1名とする
- 5) 過去の受賞者は除く

●応募方法と提出書類

1)を所定の形式(学会ホームページよりダウンロードすること)で、以下3)4)5)を任意の形式で作成し、1)～5)のPDFデータ(捺印有)をメールで日本循環器学会事務局に提出すること。なお、応募書類は返却しない。

- 1) 履歴書(所定用紙)
- 2) ESC Congress 2022 に採択された抄録及び共著者一覧
※応募可能な演題は1件に限る
- 3) 英文論文業績目録
- 4) 応募にあたっての抱負(1000字以内)※採点の際に重視されます
- 5) ESC Congress 2022 に採択されたことが証明できるもの(採択通知・HPの画面等)

●応募書類締め切り：2022年7月1日(金)17時必着

●選考方法

ダイバーシティ推進委員会で書類選考を行い、2名を決定する

●選考結果の通知：2022年8月中旬頃

●賞状及び副賞

現地参加の場合／100,000円、WEB参加の場合／30,000円
※学会参加証のコピーを提出いただきます

●その他

国際学会参加後に日本循環器学会発行『循環器専門医』誌に参加報告を執筆(1ページ)いただく

<お問い合わせ・書類送付先>
一社)日本循環器学会事務局
ダイバーシティ推進委員会担当
Tel：03-6775-9111
E-mail：diversity@j-circ.or.jp

地方会・関連学会・研究会情報

【お願い】 各学会情報は、申請された時点の情報を掲載していますので、開催までに情報に変更が生じることがございます。当日参加される場合は、必ず各学会・各地方会・各研究会にて情報をご確認ください。

日本循環器学会地方会情報

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い各地方会の開催予定が、変更となる場合がございます。今後の予定はホームページ、ニュースメール等でご案内いたしますのであわせてご覧ください。

第127回北海道地方会

会 期：2022年6月25日(土)
会 場：北海道大学学術交流会館
会 長：東 信良(旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野)

第174回東北地方会

会 期：2022年6月4日(土)
会 場：WEB 開催
会 長：渡邊博之(秋田大学 循環器内科学講座)

第264回関東甲信越地方会

会 期：2022年6月4日(土)
会 場：WEB 開催予定
(オンデマンド配信/一部LIVE 配信予定)
会 長：村松俊裕
(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)

第265回関東甲信越地方会

会 期：2022年9月3日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京
会 長：丹野 郁(昭和大学江東豊洲病院)

第159回東海地方会

会 期：2022年6月4日(土)
会 場：三重県医師会館
会 長：土肥 薫(三重大学 循環器・腎臓内科学)

第160回東海・第145回北陸合同地方会

会 期：2022年10月15日(土)～16日(日)
会 場：金沢勤労者プラザ
会 長：高村雅之(金沢大学 医薬保健研究域医学系 循環器内科学分野)

第144回北陸地方会

会 期：2022年6月25日(土)
会 場：金沢大学医薬保健研究域医学類
会 長：荒木 勉(石川県済生会金沢病院)

第133回近畿地方会

会 期：2022年6月18日(土)
会 場：WEB 開催
会 長：城谷 学(近畿大学奈良病院)

第134回近畿地方会

会 期：2022年12月10日(土)
会 場：大阪国際会議場
会 長：泉 知里(国立循環器病研究センター)

第120回中国・四国合同地方会

会 期：2022年5月28日(土)～29日(日)
会 場：広島国際会議場
会 長：高橋信也(広島大学 外科学(心臓血管外科))

第132回九州地方会

会 期：2022年6月25日(土)
会 場：WEB 開催
会 長：宮本伸二(大分大学 心臓血管外科)

海外学会情報

ESC2022-Onsite & Online

会 期：2022年8月26日(金)～29日(月)
会 場：バルセロナ, スペイン
URL：<https://www.escardio.org/Congresses-&-Events/ESC-Congress>

AHA2022

会 期：2022年11月5日(土)～7日(月)
会 場：シカゴ, イリノイ州
URL：未定

その他の学会開催情報

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団「第34回助成研究発表会」および「ソルト・サイエンス・シンポジウム2022」の開催について

第34回助成研究発表会

開催期日：2022年7月26日(火) 9:30～17:00

開催場所：都市センターホテル
(東京都千代田区平河町)

参加料：無料

参加希望者は財団にFAX・E-mail等で事前に申込

*新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインでの開催となる場合があります。

詳細：財団のウェブサイトをご覧ください
(開催1ヶ月前に掲載)

ソルト・サイエンス・シンポジウム2022

開催期日：2022年10月21日(金) 13:00～17:00

開催場所：スクエア荏原・ひらつかホール
(東京都品川区荏原)

テーマ：「宇宙時代のソルトサイエンス」

講演内容(講演順)：

①「高圧実験から見た地球・惑星内部の塩と氷」

講演者：鍵 裕之(東京大学大学院教授)

座 長：斎藤恭一(千葉大学名誉教授)

②「宇宙における味覚—宇宙食と塩味—」

講演者：朝倉富子(東京大学大学院特任教授)

座 長：松本美鈴(元大妻女子大学大学院教授)

③「宇宙で、そして地球で健康に生きるために」

講演者：森田啓之(東海学院大学教授)

座 長：菱田 明(浜松医科大学名誉教授)

参加料：無料

参加希望者は財団にFAX・E-mail等で事前に申込

*新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインでの開催となる場合があります。

詳細：財団のウェブサイトをご覧ください
(開催1ヶ月前に掲載)

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

<https://www.saltscience.or.jp>

Fax. 03-3497-5712 Tel. 03-3497-5711

E-mail: saltscience@saltscience.or.jp

研 究 助 成

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団

第33回(2022年度)研究助成等募集のお知らせ

(公財)福田記念医療技術振興財団では、MEを利用した医療技術に関する研究助成を行っております。

4月1日より、次のとおり募集を行います。

公募事業：

①研究助成

(1)個人研究 1件100万円を限度に、8件

(2)共同研究 1件300万円を限度に、7件

②国際交流助成

(1)研究留学 1件200万円を限度に、6件

(2)国際会議出席 1件 30万円を限度に、4件

(3)海外からの研究者招聘
1件100万円を限度に、4件

③論文表彰(副賞50万円) 2件

応募締切日(当日の消印まで有効)：

①については、2022年4月24日※終了いたしました

②については、

前期分2022年4月24日(出発が2022年7月1日から2023年2月28日まで)※終了いたしました

後期分2022年12月31日(出発が2023年3月1日から2023年6月30日まで)※受付中

③については、2022年12月31日※受付中

応募方法：財団所定の申請書に記載し、書留で事務局宛に送付してください。

問合先：公益財団法人 福田記念医療技術振興財団事務局

〒113-8570 東京都文京区湯島2丁目31番20号

フクダ電子(株)春木町ビル内

Tel. 03-5684-0288 Fax. 03-5684-0268

<http://www.fukudakinen.or.jp/>

助成条件及び助成件数は変更となることがあります。

詳細については、2022年4月1日の財団ホームページにおいて確認ください。

ACLS 講習会情報

●ACLS プロバイダーコース案内

受講料 (初回受講) 34,000円

受講料 (更新受講) 19,000円

受講対象者：原則として医療従事者(医師・看護師・救急救命士など日本国内での医療国家試験有資格者)。なお、臨床経験を有している方が望ましい内容が多く含まれていますので、医療従事者をめざしている学生(医学生、看護学生、薬学部学生など)の受講は原則として認めておりません。

受講申込方法：当会ホームページ「BLS・ACLS 講習会情報」のページからご希望のコースをお選びいただき、オンラインフォームにてお申し込みください。以下のコーススケジュールの募集締めきりは延長される場合がございますので、ホームページにてご確認ください。

※2018年11月申込より、ACLS プロバイダー更新は、BLS プロバイダーの有効期限を問わない(有効期限が経過していても良い)といたしました。

申込ページ：http://www.j-circ.jp/jcs_acls/list/course_search.asp



JCS-ITC2022/06/25-26 四国支部 坂出市立病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日程：2022年6月25日(土)・26日(日)の2日間

会場：坂出市立病院/2階 講堂

コースディレクター：吉川 圭(坂出市立病院)

2022年6月13日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：坂出市立病院 吉川 圭

Phone: 070-5516-8708 Fax: 0877-46-2377

E-mail: kei@kayy.sakura.ne.jp

JCS-ITC2022/07/17-18 東北支部 山形市医師会館 AHA ACLS プロバイダーコース

日程：2022年7月17日(日)・18日(月)の2日間

会場：山形市医師会館/山形市休日診療所 2階会議室

コースディレクター：宮本卓也(山形県立新庄病院 内科)

2022年7月4日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 東北支部講習会事務局 佐々木和也

Phone: 019-652-5406 Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjstohoku@acsl-jcs.org

JCS-ITC2022/07/30-31 近畿支部 国立循環器病研究センター AHA ACLS プロバイダーコース

日程：2022年7月30日(土)・31日(日)の2日間

会場：国立循環器病研究センター/研究棟2階 トレーニングセンター

コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

2022年7月5日(火)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 福田一之助・北井 恵

Phone: 06-6941-5622 Fax: 06-6941-5625

E-mail: jcsitc-kinki@adfukuda.jp

JCS-ITC2022/08/13-14 近畿支部 国立循環器病研究センター AHA ACLS プロバイダーコース

日程：2022年8月13日(土)・14日(日)の2日間

会場：国立循環器病研究センター/研究棟2階 トレーニングセンター

コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

2022年7月20日(火)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 福田一之助・北井 恵

Phone: 06-6941-5622 Fax: 06-6941-5625

E-mail: jcsitc-kinki@adfukuda.jp

JCS-ITC2022/09/17-18 近畿支部 国立循環器病研究センター AHA ACLS プロバイダーコース

日程：2022年9月17日(土)・18日(日)の2日間

会場：国立循環器病研究センター/研究棟2階 トレーニングセンター

コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

2022年8月23日(火)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 福田一之助・北井 恵

Phone: 06-6941-5622 Fax: 06-6941-5625

E-mail: jcsitc-kinki@adfukuda.jp

●ACLS EP プロバイダー資格コース案内

コースの特徴：成人の心停止に対する二次救命処置を ACLS プロバイダーコースを学習した方が、さらにレベルアップするためのコースです。ACLS プロバイダーコースの知識・スキルを習得していることを前提として、心血管系エマージェンシー、心拍再開後ケア、臨床薬理および中毒学、呼吸および代謝のエマージェンシーにどう対応するかをディスカッション形式で学習していきます。
本コースを受講していただくことで、同時に ACLS プロバイダー資格を更新することができます。

受講料：19,000円

受講要件：有効期限内の ACLS プロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること
BLS プロバイダーカード-インストラクターカードの有効期限は問わない

追補1) 上記カード提示ができない場合は、受講当日であってもコースの受講をお断りすることがございますのでご注意ください。またカードを紛失している場合などは事前に各コースの責任者(コースディレクター)にご連絡ください。なお、受講希望者多数の場合には施設の重複を避けるなど、地域性も考慮して選考させていただきます。

対象者：原則として医療従事者：医師、救急集中治療の経験のある看護師など

追補1) ACLS プロバイダーとして実際の臨床経験を積んだ方で、心電図や病態の把握ができることが必要になります。

※受講申込については、当会ホームページ「BLS/ACLS 講習会情報」ページよりオンラインフォームにてお申し込みください。

心不全療養指導士制度 認定試験申し込みに関するお知らせ

2022年度心不全療養指導士認定試験につきまして、受験申込開始日は6月1日となっておりますのでご案内申し上げます。

なお、心不全療養指導士の認定試験までの流れ、手続きのスケジュールは以下の通りとなりますので、ご参考にしていただければ幸いです。

心不全療養指導士 Web サイト：<https://www.j-circ.or.jp/chfej/>

1. 受験資格の確認

- ①日本循環器学会の会員(正会員・準会員)であり年会費を納めていること(継続年数は問いません)
- ②看護師、保健師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、管理栄養士、公認心理師、歯科衛生士、社会福祉士の国家資格を有する者
*それ以外の職種で受験を希望する場合は学会専門医の推薦を受け、委員会が承認した場合に受験資格を与えます
- ③現在、心不全療養指導に従事していること

2. e ラーニングの受講(4月1日～7月31日)

心不全療養指導士受験申し込みの前にeラーニングを受講する必要があります。(受講料5,000円)

eラーニングは、すべてのコンテンツで50ほどありますので、受験受付終了日の7月31日に対して余裕を持って受講を完了させてください。

3. 受験申込(6月1日～7月31日)

オンラインから、受験申込と症例報告書5例の入力を実施してください。

オンラインでの入力は、一時保存が可能です。7月31日までに、全ての入力事項を完了させてください。

4. 受験料支払い(8月10日まで)・申請書類送付(8月1日～8月10日、消印有効)

オンライン申請完了後に送られてくるメールに従い、受験料(審査料)15,000円を指定の口座にお振込みください。また、オンライン申請した書類をプリントアウトし、押印などの必要事項を終えた後、指定の住所にご郵送ください。(申請に関する詳細は、Webサイト等でご確認ください)

5. 受験資格審査(書類審査)可否通知(11月10日頃を予定)

6. 認定試験12月18日 日曜日 ※予定

出題形式：マークシート

時 間 割：13：00～15：00(12：00入場開始予定)

*今般の新型コロナウイルスの影響によっては試験の運用が変更になる可能性があることにつきましてご理解、ご承知おきください。なお、最新の情報は心不全療養指導士 Web サイトのお知らせに随時掲載いたしますので、ご確認をお願い致します。

■新型コロナウイルスの影響により過去の筆記試験を辞退された方へ

- ・2020年度、2021年度の筆記試験を新型コロナウイルスの影響で辞退し、振替受験とされた方が2022年度認定試験を受験する場合は、6月1日からのオンライン申請が必要となりますのでご注意ください。

詳細：<https://www.j-circ.or.jp/chfej/information/information-325/>

第85回



日本循環器学会学術集会 DVD-ROM発売!!

パシフィコ横浜での講演記録

会期：2021年3月26～28日

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります、単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

DVD 購入者は

WEBでも

これ一枚で **71セッション 340延べ座長・演者、**

80時間収録!

ご視聴いただけます!

価格 5,300円
(送料、税込)

好評
発売中



<収録内容>

Opening Ceremony	1セッション	特別企画：医療と健康の MIRAI 1～6	6セッション
美甘レクチャー（日本心臓財団美甘基金）	1セッション	国際名誉会員講演 1～3	3セッション
真下記念講演	1セッション	特別講演 1～15	15セッション
WCC Special Lecture	1セッション	プレナリーセッション 1～15	15セッション
会長講演	1セッション	シンポジウム 1～25	25セッション
代表理事講演	1セッション	授賞式・閉会式	1セッション

※本 DVD-ROM は DVD-Video プレイヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態の PC でご視聴が可能となります。

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

DVD に収録されている座長・演者名（ご所属）及び演題名もご覧いただけます。

■お問い合わせ先 株式会社 メディカルビスタ

TEL 0120-046-844

FAX : 03-6368-9509

Mail : jcsdvd@medicalvista.jp

企画著作：一般社団法人 日本循環器学会
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6F

制作販売受託：株式会社 メディカルビスタ
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-7-35 博多ハイテックビル 5F

日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」 から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

学術集会 DVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2022年 月 日

フリガナ お名前	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い (要 E-mail アドレス)
ご住所(ご送付先) 〒	☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先 TEL :	FAX :
E-mail アドレス	@
お申込み DVD-ROM(☒ を入れて下さい)	
☐ 「第85回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第49回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第84回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第48回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)

<ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います>

事務局からのお知らせ

〈会員ポータルサイトについて〉

皆様の登録情報や年会費お支払い状況、学会集会・地方会などの日程・専門医の取得単位数の確認などを行うことができます。また、ご住所などの変更・留学/帰国申請・専門医自己申告単位の申請等も行えます。

会員ポータルサイトへは、ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/> → 会員ポータルサイト からアクセスいただけます。

登録にはメールアドレスが必要となり、会員番号・設定頂いたパスワードでログインしてご利用いただけます。

なお、会員ポータルサイトは利用いただけるブラウザ(インターネット接続ソフト)が限られております。ご了承ください。

PC・Mac：Microsoft Edge, Google Chrome, Firefox, Apple Safari
(Internet Explorer は対応していません)

モバイル：Android5以降 Chrome Android スマートフォン・タブレット
iOS11.3以降 Apple Safari iPhone, iPad 等

メールアドレス登録がお済みでない方は、メールアドレス：jcs-portal@j-circ.or.jp よりご連絡をお願いいたします。追ってパスワード設定のメールをお送りいたします。

〈メールアドレス/勤務先(所属医療機関)/ご自宅住所等の届出について〉

学会からのお知らせ・年会費請求書などを確実にお手元にお届けできるよう、随時、メールアドレス/勤務先(所属医療機関)/ご自宅住所等の届出をお願いしております。

会員ポータルサイト(ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/> → 会員ポータルサイト)からの変更をお勧めしておりますが、最終ページの「登録事項変更届」もご利用いただけます。

学会活動や医療情報などに関する重要なお知らせをEメールで積極的に発信してまいりますので、Eメールアドレスの登録を是非お願いいたします。

〈会員限定ホームページにつきまして〉

会員限定ホームページは、会員ポータルサイトの開設に伴い統合されております。会員ポータルサイトにログインしご利用ください。

従いまして、UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)の新規ID取得申請は終了いたしました。引き続きUMIN IDはご利用いただけますが、ご利用方法につきましては直接UMINセンターにお願いいたします。

● 学会に関する問い合わせは下記事務局までご連絡ください。

(一社)日本循環器学会

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6F

各業務担当メールアドレス・電話番号のご案内		
	メールアドレス	電話番号
代表(下記のどの担当か不明の場合)	admin@j-circ.or.jp	03-6775-9111
登録事項変更・入会・退会等	jcs-portal@j-circ.or.jp	
Circulation Journal	cj@j-circ.or.jp	03-6775-9113
Circulation Reports	cr@j-circ.or.jp	
地方会	chihokai@j-circ.or.jp	
BLS/ACLS 関連(AHA 心肺蘇生法講習)	itc@j-circ.or.jp	03-6775-9114
IT/Database(JROAD 他)関連	itdatabase@j-circ.or.jp	03-6775-9113
ダイバーシティ	divercity@j-circ.or.jp	03-6775-9111
会員ポータルサイト	jcs-portal@j-circ.or.jp	
ガイドライン関連	jcsGL@j-circ.or.jp	03-6775-9113
学術集会	meeting@j-circ.or.jp	03-6775-9112
各請求書・年会費等	keiri@j-circ.or.jp	03-6775-9113
予防関連	j-yobou@j-circ.or.jp	
禁 煙	nonsmoking@j-circ.or.jp	03-6775-9114
専 門 医	senmoni@j-circ.or.jp	
国際交流	international@j-circ.or.jp	03-6775-9112
国内交流	kokunai@j-circ.or.jp	

FAX(業務共通)

03-6775-9115

ホームページ URL

<https://www.j-circ.or.jp/>

一般社団法人日本循環器学会

登録事項変更届

[会員ポータルサイトからのお届けをお勧めしております]

TEL : 03-6775-9111

FAX : 03-6775-9115

E-mail : jcs-portal@j-circ.or.jp

Web : <http://www.j-circ.or.jp/>

会員番号：	【6桁】	生年月日（西暦）：	年	月	日
フリガナ：					
会員氏名：					
(旧氏名：)					
所属医療機関・勤務先：					
名 称					
部・科					
役 職					
所在地 〒					
代 表 TEL					
内線					
直 通 TEL					
FAX					
旧勤務先名称：					
自 宅： 〒					
TEL					
FAX					
旧自宅住所：					
所属支部：					
※所属支部は勤務先または自宅の所在地から選択いただけます。記載がない場合は勤務先所在地にて登録いたします。					
E-mail：					
変更希望日：			年	月	日
郵便物送付先：			☐ 勤務先 ☐ 自宅		
会告有償冊子送付（年額 1,000 円）：			☐ 希望する ☐ 希望しない		
退 会 届（退会希望者のみ記入）※年会費の未納分がある場合、退会日は納入があった年度の末日となります。					
年 月 日をもって退会します。（退会事由：					
【重要】会員資格喪失に伴う専門医資格喪失について： ☐ 同意する ※専門医の方はチェック必須					
会員資格喪失に伴う心不全療養指導士資格喪失について： ☐ 同意する ※指導士の方はチェック必須					
事務局への通信欄：					

* ご提供いただきました個人情報は、学会サービスの提供その他本会の事業目的に沿って行う活動およびこれに付随する業務を行う目的の範囲内においてのみ利用させていただきます。

* メールにおける情報発信を積極的に行ってまいります。メールアドレスの変更・登録を是非お願いいたします。